

株式会社 牧野造園 SDGs 宣言書

宣言日：2023年9月1日

所在地：神奈川県横浜市

都筑区佐江戸町 2257

名称：株式会社 牧野造園

代表者氏名：牧野幸太

株式会社 牧野造園は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた取組方針を下記のとおり宣言します。

SDGs 達成に向けた取組方針

株式会社 牧野造園は、企業理念「自然の声に誠実に、慣行にとられない最良の管理を実践し、価値ある緑地が存在する未来を創る」のもと、お客様の大切な緑地のお手入れを行って参りました。SDGs を企業活動の重要な目標と捉え、今後は環境・社会・経済に配慮した緑地管理を実践することにより、緑の環境を大切にしたい皆様とともに、持続可能な社会の実現に貢献します。

環境；環境負荷を低減することで、持続可能な社会の実現に貢献していきます。



- ・元々あった井戸を深井戸にし、散水施設としたことで上水道に掛かる負担を減らしかつ地下水を利用できるようにしました(災害時も利用可能)。(G11)
- ・リサイクル可能な素材への転換や電動駆動装置の採用、リサイクル施設で処理される植物由来素材の拡大など、一連のサステナビリティへの取り組みを進めています。(G12)
- ・地被植物によって地表を被覆したり、草刈で標的とする植物を限定したり、あるいは刈取した後の草を残置することで環境に配慮した管理をしています。(G15)

社会；全ての人々を尊重することで、包括的な社会を築けるようにしていきます。



- ・従業員の体力に応じて勤務日を設定あるいは変更し、個々の性格や特性を考慮して現場に配置します。(G5, G10)

経済；緑地の管理を目的に合わせた多様な技術を組み合わせることで、生産性を上げます。



- ・傾斜の急な斜面地や養生が必要となる場所における草刈作業のリスクを減らすため、抑草効果を備えた芝の導入に向けた取り組みをしています。(G8, G11)